

【面接官の印象】

1. 外国人面接官(以下 NS)について

気さくな若い男性という感じ。スーツではなくニットのベストでカジュアル。アメリカ系のアクセントで私には有難かったです。ずっと笑顔で質問も試験というよりは、日常会話の延長のような雰囲気でした。

2. 通訳ガイド(以下 TG)について

30代くらいの女性。服装もかっちりしすぎていなくて、男性と同じくフレンドリー。終始笑顔でうんうんと頷いてくださり、通訳の日本語もゆっくりわかりやすかったです。

【面接試験の実際】

NSの男性がドアを開けてくださいました。TGの女性とともにとてもこやかでやさしい雰囲気。お二人とも立ち上がって「さあ、どうぞ!」という感じで私も緊張せずにはじめられました。

NS	Please tell your name and number.
I	I am ... My number is ...

1. 通訳試験について

TG	「これから日本語で読む文章を英語に通訳してお話してください。そちらをお使いいただいてメモをとっても結構です。読み終わったらすぐにはじめてください。また1分程度にまとめるようにしてください。」 (はっきりとは覚えていませんが) 「東京の秋葉原は日本最大の電気街です。600店以上の電気屋があり、国内外からたくさんの方が訪れます。アニメの服を着た女性が働くメイドカフェというものもあります。」
I	(ほとんど覚えていないのですが) 「Akihabara in Tokyo is the largest electrical city in Japan. There are more than 600 hundreds electrical shops and many people visit Akihabara from Japan and overseas countries. There is a café where girls in animation costume serve customers called <i>meidokafe</i> and they are very popular...」

2. 2分間プレゼンテーションについて

TG	「ではこれから3枚のカードをお渡ししますので、3分以内にご自身のテーマを決めて、2分間のプレゼンテーションをしてください。ご自身の選んだテーマを英語で言ってから始めてください。1分経過したところで目安のために時間をお知らせします。」
NS	立ってカードを持ってきてくださる。 内容は ・温泉での注意点 ・日本で季節ごとに見られる草花 ・日本の宗教

I	<p>と日本語だけで書かれていました。</p> <p>私は「日本の宗教」を選びました。 I would like to talk about religions in Japan.</p> <p>下記の内容を答えました。</p> <p>「日本には2つの大きな宗教があります。仏教と神道です。 神道は日本由来の宗教ですが、仏教はインドから中国、韓国を経て8世紀に（→間違えました・・・涙）日本にもたらされました。 多くの日本人はこれらの宗教を、宗教そのものというよりは生活の中での伝統や習慣ととらえています。例えば私は、様々な機会に神社を訪れます。 新年のお参りや、子供の幸せな機会、七五三やお宮参りなどです。（→この辺で1分経過しました、と言われました。） また、日本人は夏に神社のお祭りに参加するのが好きです。そこでは神輿と呼ばれる、ポータブル神社をみんなで担ぎ「わっしょいわっしょい！」と大きな声で言ったりします。 では仏教は？と思われたのでしょうか？今話したように私たちは人生のいろいろな時に神道の custom や ritual に従うのですが、興味深いことにお葬式はほとんどの場合、仏教のお坊さんのもとで行われるのです。」</p> <p>（日本人試験官がタイマーを触ったような気がし、目も合っただけで、ここでやめました）</p>
---	---

3. 質疑応答について

NS	So, what is your religion?
I	<p>「そうですねえ…私は神道と言ってよいと思います。様々な時に神社に行きますから。でも、プレゼンテーションの時に話したように私も死んだときには仏教のお葬式が行われるのです（→くどかったか？）。このようなことは不思議でしょうか…？」</p>
NS	What does <i>wasshoi wasshoi</i> mean?
I	<p>「はっきりとした意味はよく分からなくて申し訳ないのですが…わっしょい、わっしょい！と言うと気分が高揚します。掛け声みたいなものでしょうか。 あ！しょう！（→あ、しょう！と日本語で言ってしまいました…。しょうとは、英語で Carry という意味なのです。なので、わっしょいは Let's carry というような意味だと思います。私がそう思うだけで、正しくなかったらすみません…」</p>
TG	以上で試験は終了です。お疲れ様でした。
I	（短かったな～と思いましたが）
TG/NS	Thank you very much! Thank you for your time!
TG/NS	<p>ありがとうございました！ お二人とも立ち上がり、見送り（？）のような感じでドアまで開けてくださいました。私も再度振り返り、にっこりする余裕までありました。</p>

【試験を終えて】

全体の感想ですが、最初から最後まで試験官のお二人の雰囲気がよくリラックスできました。私自身は相変わらずボキャブラリーや文法が怪しいので、そこで不合格になってしまったらもうどうしようもありませんでしたが、アイコンタクトや笑顔は絶やさずに、言葉が切れることもなく受け答えができたので後悔はありません。

あ、仏教の伝来の8世紀は大後悔ですが…なぜか口が滑ってしまい、試験後気づいて泣きたくなりました。

あとは結果を待つのみですので、どうすることも出来ませんが、くよくよせずに過ごしたいと思います。